



ユニテクノ本社工場



ユニテクノ九州工場

- 本社所在地：東大阪市東石切町4-10-39
- 事業概要：自動車用プレス板金部品製造
- 常時使用する従業員：207名 (2024年12月期)
- 現在の売上高：75億円 (2024年12月期)
- 法人番号：6122001007881
- Web：https://www.uni-techno.co.jp

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
岩田輝彦

### Unique **UNI Techno**

独創的な生産方法を駆使してステークホルダーの喜びを創造

100億円企業となることにより、従業員の待遇改善と、仕入先企業の成長に重点を置きながら、その他全てのステークホルダー（顧客、地域社会、株主）の満足度をも向上させることを目指します

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2030年の100億円達成に向け、2026～7年に生産性アップを目指した大胆な投資により、2028年度以降、全社で年率4%（本社工場で1～2%、九州工場で4～5%）の売上増加率を目指す。  
(詳細は次項を参照)

### 課題

- 目標実現に向け、主に下記の課題を克服する必要あり：
- ・受注の引き合いは多くありながらも、現在受注増加のネックとなっている生産キャパの拡大
  - ・益々厳しくなる求人難における人手の確保と安定化
  - ・人手不足と人件費高騰を解消するための生産の自動化・無人化などでの生産性のアップ

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- 目標達成と、その課題に対応するために下記にある手段を進める：
- ・積極的設備投資により生産キャパの拡大（主に九州工場のスペース拡大と、一部の高付加価値ラインの二直生産化）
  - ・二直生産を実現するため、生産部門の管理監督者の育成、あるいは外部より採用
  - ・現取引先との信頼関係を深め、さらなる受注を得るため、品質向上と、自動化技術を駆使した原価低減を推進
  - ・人手不足と人件費高騰に対応するため、従業員待遇の向上による正社員確保と同時に、さらなる自動化・無人化の推進

### 実施体制

- 基本体制：2030年までは現状の経営体制をそのまま継続して推進
- 九州工場生産体制：一部の生産ラインを無理なく二直生産化するため生産部門の管理監督者の育成、あるいは外部より採用

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

100億円達成の現実性

ユニテクノは日本のGDPを支える自動車産業に主軸を置き、Tier1（一次請）部品メーカーとして永年の取引の末、下記グラフにあるように50年前に5億円であった売上から確実に成長を続け、100億円達成まであと一步のところまで到達しました。これもひとえに堅実な品質活動と、独自の自動化技術による原価低減、そして決められた納期を厳守してきたことがお客様から評価された結果と考えます。今後も前項に記した成長手段を、これまでと同様に愚直に実行することにより、2030年の100億円達成は極めて現実的な計画となります。

